

春の訪れを感じるこの佳き日に、卒業証書を手にされた高等部卒業生四十七名の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

そして大阪府教育庁をはじめ多数のご来賓の皆様方、保護者の皆様方をお迎えして、第四十五回 高等部卒業式を挙げてきますことを 大変うれしく思いますとともに、心より感謝申し上げます。

ただ今一人一人がしっかりと卒業証書を受け取り、そのすがたは本当に誇らしいものでした。

私と皆さんとの出会いは、わずか一年間でしたが、たくさん思い出があります。毎日のあいさつや行事で見せてくれる自分らしく努力する姿は、いつも輝いていました。友や絆を大切にする姿にたくさん出会いました。

行事といえば、なんとといっても卒業生全員が参加した修学旅行の思い出は格別でした。そして体育館入口にあるシヤンデリアを見るとあの感動が思い出されます。 銀杏祭での「オペラ座の怪人」最高でした。

たくさんの愛情と優しさの中で、出会いとつながりがあり、努力と希望、そして笑顔や涙の詰まった学校生活だったと思います。

いよいよ本校から巣立つ日が来ました。 巡り合えて本当に良かった皆さんに私から「ありがとう」の言葉を贈ります。 巡り合えて良かったのです。みなさんから多くの感動をもらいました。

これから先 感謝の気持ちを表す「ありがとう」という言葉を大切にしていてほしいと思います。「ありがとう」という言葉は元気が出たり、勇気がわいてきたりします。感謝の気持ちは幸せになります。「ありがとう」をたくさん表現してほしいです。

明日から、それぞれの進む道は分かれますが、一人一人が、本校で身に付けた力を発揮し、新しい仲間に出会い、自分らしい豊かな人生を歩まれることを願っています。

いつまでも皆さんにエールを送り続けます。しかしときに迷った時などは、ぜひこの茨木支援学校を思い出し、訪ねてきてください。私たちはみなさんの味方です。

最後になりましたが、保護者の皆様、心よりお祝い申し上げます。これまでの本校の教育活動に対するご理解・ご協力にあらためてお礼申し上げます。

卒業生の皆さん 卒業おめでとう そしてありがとうございます

平成三十年三月七日

大阪府立茨木支援学校 准校長 早野 眞美